

学会記事

森林計画学会2016年度総会報告

日時：2016年3月30日(水)

場所：日本大学(生物資源科学部124講義室)

2015年度事業報告

美濃羽事務局長から以下の通り報告があり、了承された。

1. 春季シンポジウムおよび総会を北海道大学において開催した(3月30日)。
2. SFEM2015を台南・嘉義市にて開催した(8月31日～9月4日)。
3. 学会誌(和文誌48巻2号, 英文誌Vol. 20 No. 1, No. 2)を発行した。
4. 学会ニュースを発行した(2015年度1号～15号)。
5. 日本農学会に参加し、役員として評議員・白石則彦氏が参画した。
6. JABEE(日本技術者教育認定機構)に運営委員として白石則彦氏が参画した。
7. 森林・木材・環境アカデミーに参加した。
8. 2015年度森林計画学会賞の選考を行った。

【森林計画学賞】

該当者なし

【黒岩菊郎記念研究奨励賞】

受賞者：辰巳晋一(横浜国立大学)

受賞業績：Modeling the effects of individual-tree size, distance, and species on understory vegetation based on neighborhood analysis

発表媒体：Canadian Journal of Forest Research 43(11):1006-1014(2013)

【南雲秀次郎記念学生奨励賞】

受賞者：福本桂子(九州大学)

受賞業績：南九州における斜面位置の違いによる無下刈りスギ幼齢木と侵入広葉樹との競合

発表媒体：森林計画学会誌 受理年月日 2015年6月15日

受賞者：Wilson Wong Vun Chiong(東京大学)

受賞業績：Performance of a photogrammetric digital elevation model in a tropical montane forest environment

発表媒体：Journal of Forest Planning

受理年月日 2015年12月1日

9. 関連する研究集会・シンポジウムを共催した。
 - 森林利用学会, 森林計画学会合同若手セミナーを開催した(8月27日～28日)。
 - Forest Resource Management and Mathe-

matical Modeling -FORMATH SHIGA 2016-を開催した(3月16日～17日)。

10. 理事会の開催
常任理事会を1回, また, 常任理事のうち関西地区の委員による会議を1回, また, 必要に応じて地区理事を含めたメールによる審議を行い, 本会の運営に関わる重要事項を審議した。
11. 新規ドメインの取得
現在利用している shinrinkeikaku.org に加え, 新たに forestplanning.jp を取得した。それに伴い, 下記のメールアドレスを新設した(しばらくは新旧を併用する)。
事務局連絡用: jsfp_office@forestplanning.jp
和文誌投稿用: jsfp_j@forestplanning.jp
英文誌投稿用: jsfp_e@forestplanning.jp
12. 投稿連絡票の一部改訂
学会費を8,000円から5,000円に, また冊子体のみの購入金額を和文誌5,000円/冊, 英文誌2,500円/冊と表記を修正した。

2015年度会計決算報告

田中会計担当理事より別表の通り報告があり、了承された。

2015年度会計監査報告

田中会計担当理事より長谷川, 松下両監事による会計監査の結果が報告され、了承された。

2016年度事業計画案

美濃羽事務局長より以下の通り計画案が示され、了承された。

1. 春季シンポジウムおよび総会を日本大学において開催する(3月30日)。
2. 森林計画学会50周年記念シンポジウムの開催。
3. 台湾・韓国との国際共同シンポジウムとして, 三重大学にて開催する(8月30日～9月2日)
4. 学会誌(和文誌49巻1号・2号, 50巻1号・2号, 英文誌Vol. 21 No. 1, No. 2, Vol. 22 No. 1, No. 2)を発行する。
5. 学会ニュースを発行する。
6. 学会ホームページを管理運営する。
7. 2016年度森林計画学会賞を選考する。
8. JABEE(日本技術者教育認定機構)に対応する。
9. 森林・木材・環境アカデミーに対応する。
10. 日本農学会に参画する。
11. 学会プロジェクトを推進する。
12. 関連する研究集会・シンポジウムなどを支援する。

和文誌、英文誌の別刷料金、カラーページ代の変更について

美濃羽事務局長より説明があり、了承された。
なお、変更は以下の通りで、適用は和文誌第50巻、
英文誌 Vol. 21からである。

改定案（和文誌、英文誌ともに）

別刷代：ページ単価（50部あたり）、1 ページ
2,000円。

カラーページ代：別刷代とは別に、刷り上がり
原稿1 ページにつき2,500円。

2016年度会計予算案

田中会計担当理事から予算案が示され、了承された。

各委員会報告

企画運営委員会（松村理事）、和文誌編集委員会（美濃羽理事）、英文誌編集委員会（長島理事）、表彰委員会（平田理事）、広報委員会（齋藤理事）より活動状況報告があった。